

## 校長メッセージ（10月）

水戸桜ノ牧高等学校常北校長

野内 俊明

＜充実した秋とするために、何に取り組めますか！＞

10月になり、秋本番の季節となりました。

3年生は就職試験や推薦入試等で緊張の日々を過ごしているものと思います。夢の実現には、生みの苦しみが伴います。うれしいことも苦しいことも抱えて、笑顔でがんばってください。

1・2年生は、部活や学習にと充実した学校生活を送っています。これから、更に充実した秋とするために、「スポーツの秋」「芸術の秋」「読書の秋」「学習の秋」何に取り組めますか。

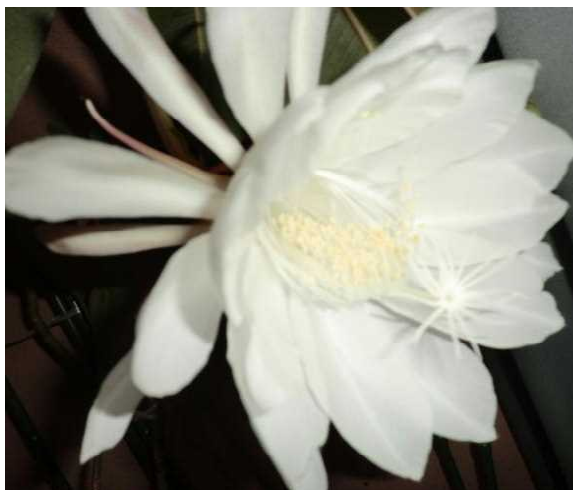
ところで、10月6日には、2年生が城里町の協力を得て「地方創生ワークショップ」の発表を行います。また、10月9日には「体育祭」そして、10月31日には本校の伝統行事である「第23回ツール・ド・常北」が行われます。常北校は元気です。

・・・人というものが、どういうものであるか、わからないから、文学芸術、哲学、さまざまな活動をして、人は模索しているのです。なんでこんなことをやるのだろう、ということを一生懸命やっているのです・・・

夢中になれるものが、見つければ、人は生きていて救われる。

「103歳になってわかったこと」篠田桃紅（幻冬舎）

＜我が家で3年ぶりに咲いた「月下美人」9／7＞ 「月下美人」は、一晩だけしか咲き



ません。今年は、何かいいことが起きる予感がします。